



## 学校×保護者×地域でこどもの安全を守る

副校長 和田 直己

### 登下校中の安全に向けた取組

登下校中には、かすり傷から大きな怪我、友達同士のトラブルなど、さまざまな事故や事件が起こっています。学校保健安全法には、学校が、安全指導を実施すること、安全確保のために保護者・地域・関係機関と連携を図るよう努めることが明記されています。そこで、有明小では、「もしかしたら」を合言葉に、毎月、安全指導を行ったり、春と秋の交通安全週間に合わせて全校朝会で講話を行ったりしています。1年生・3年生を対象とした交通安全教室や自転車教室等も開催しています。また、毎年、通学路の安全点検を実施し、関係機関と連携して改善も図っています。警察との連携も密に行っており、必要に応じて児童への指導とともに、保護者の皆様への注意喚起の連絡も行っています。

### 登下校中の事故・事件を防ぐには

学校では、登下校中に事故や事件が起きるたびに「もし〜と指導していれば防げたのでは」と指導の改善を検討しています。登下校中の事故・事件を防ぐには、学校と保護者・地域が協力することが大切だと言われています。保護者の皆様の中には、登下校に付き添ってくださる方や、PTA旗振りボランティアに参加してくださる方も多くいらっしゃいます。しかし、学校はもちろん、保護者が登下校のすべてを監護監督するのは難しく、事故・事件を防ぐには、こども自身の意識や力を高めることも重要です。

### 安全のために必要な力と、人権×こどもまんなか

こどもたちの事故・事件を防ぐために、どのような力が必要でしょうか。交通ルールや不審者への対応の仕方といった知識だけでなく、自分で考え判断する力、ルールを守ろうとする規範意識、少しくらいと油断をしない自律心、もしかしたらと考えられる想像力、相手の気持ちを考える力など、安全のためには、様々な意識や力を高めることが必要です。これらの力は、学校生活の様々な場面で養われており、現在、力を入れている「人権×こどもまんなか」の取組（こどもたちによるよりよい学校・学級づくり、授業における話し合い活動の充実、道徳科授業や全校道徳、縦割り班活動の推進など）は、安全への意識や力を高めることにも効果的だと考えます。児童のアンケート結果の一部を紹介します。

- ・「よりよい学校や学級になるよう、自分たちで考えて行動した」と90%以上の児童が回答した。
- ・「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている」と自信をもって回答した児童の割合が上昇した。（R5 39%→R6 51%）
- ・「友達の言動で嫌な思いをしたことがある」と回答する児童の割合は、年々、減少している。（R4 25%→R5 21%→R6 14%）

上記の結果から、自治力、主体性、共感力、多様性の理解、他者理解力など、安全のために必要な様々な力が育ってきていることが分かります。

### 学校×保護者×地域で、こどもの安全を守る

「人権×こどもまんなか」の取組も、保護者や地域の方のご理解・ご協力がなければ、効果は上がりません。引き続き、こどもたちの様々な意識や力を高め、皆でこどもたちの安全を守っていきたくと考えています。

# 12月の行事予定

SC…スクールカウンセラー勤務日 ○…放課後遊び B…B 時程 特B…特短 B 時程 特S…特短 S 時程

日	曜		予 定
1	日		
2	月	B	全校朝会 委員会活動 挨拶当番 (19・20班)
3	火		安全指導日 ユニセフ募金① 縦割り班活動 SC
4	水	特B	午前授業
5	木	特S	5時間授業 ユニセフ募金②
6	金	特S	5時間授業 ユニセフ募金③ 芝生養生期間終
7	土		
8	日		
9	月	特S	全校朝会 (昼放送) 挨拶当番 (1・2班)
10	火		ありあけ計算タイム 薬物乱用防止教室 (6年) SC
1	水	特S	SC
12	木	○	音楽朝会
13	金		小中合同避難訓練 縦割り班清掃
14	土		
15	日		
16	月		全校朝会 (ユニセフ報告) クラブ活動 挨拶当番 (3・4班) 大掃除週間始
17	火	特B	5時間授業 SC
18	水		5時間授業 研究発表会
19	木	特S	
20	金	B	児童集会
21	土		
22	日		
23	月		全校朝会
24	火		午前授業 SC
25	水		全校朝会 (冬季休業前指導) 午前授業 学年別集団下校
26	木		冬季休業日始 (1月7日まで)
27	金		
28	土		
29	日		
30	月		
31	火		

※12/27～1/5 は学校閉庁期間のため、機械警備となり、校舎内には立ち入れません。

## <研究発表会>

研究推進部

昨年度からの2年間、江東区教育委員会の研究協力校の指定を受け、研究主題を「自分もみんなもかがやく！ 魅力ある学校をめざして」とし、副主題を「人権×こどもまんなか=有明小」として研究を進めてきました。

研究発表会当日の5校時は、各学級で授業公開をします。その後、2年間の研究について発表します。6年の代表児童による実践報告も予定しています。

区内外の多くの教員が参会予定です。こどもたちが頑張ってきた成果を発信できるよう、準備を進めていきます。

## <給食について>

管理栄養士

行事食や、国際給食、郷土料理、新メニューなどを提供し、子どもたちの食に関する理解が深まるよう、給食時間に食育指導を行っています。また、生活科や国語科などの教科領域と連携した食育指導にも取り組んでいます。

先日の給食体験会では1・4年生の保護者を招待し、子どもたちと同じように体験を行い、有明小の給食や取り組みについて説明させていただきました。今後も、少しでも楽しい給食時間になるよう努め、給食を通して子どもたちの成長を見守っていききたいと思います。



## <生活目標>

「身の回りをきれいにしよう」

- ・授業の始まりの時間を守り、席に着く。
- ・背筋を伸ばした姿勢で座る。

□学び方スタンダード

12月：着席、姿勢

